

あなたの会社は大丈夫？

～標的型攻撃メールへの対応、できてますか？～



標的型攻撃メールってどんなもの？何が危険なの？

標的型攻撃メールとは、企業から**重要な情報を盗むことを目的**として、企業の担当者が業務に関係するメールだと信じて開封してしまうように**巧妙に作り込まれたウイルス付きメール**のことです。



うちは小さな会社だから、狙われませんか？

攻撃者は、目標とする企業の子会社や取引先から、**攻撃に必要な情報（非公開のメールアドレス等）を盗み出そうとする**ので、小さな会社で重要な情報がないと思っても安全というわけではありません。



メールを開かなければ安全なんでしょう？

攻撃者は様々な手段でメールを開かせようとしてくるので、**絶対に開かない**というのは**困難**になってきています。



標的型攻撃メールが危ないのは分かったけど、何かから手を付ければいいのかわかりません。

送られた**標的型攻撃メールを見破ることができるか**、また、**メールを開いてしまった時にどう対処するか**を確認するためには、**標的型攻撃メール訓練**が有効です。



茨城県警察では、企業を対象とした
標的型攻撃メール訓練
を実施しています。

訓練を希望する企業の方は、下記までお問い合わせください。



Ibaraki Police

茨城県警察

サイバー攻撃特別捜査隊

029-301-0110 (内線5691)

※ 申込多数の場合はご希望に添えない場合があります。